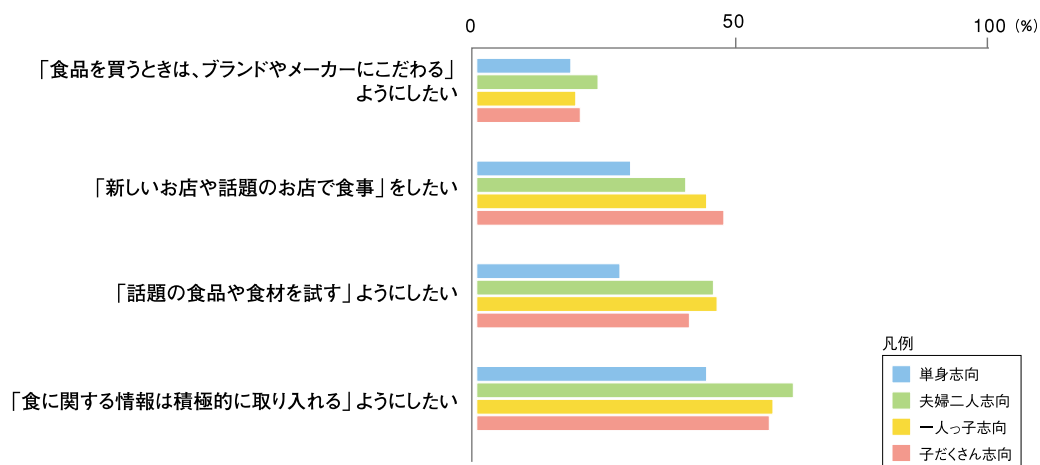


食の情報に対するスタイル

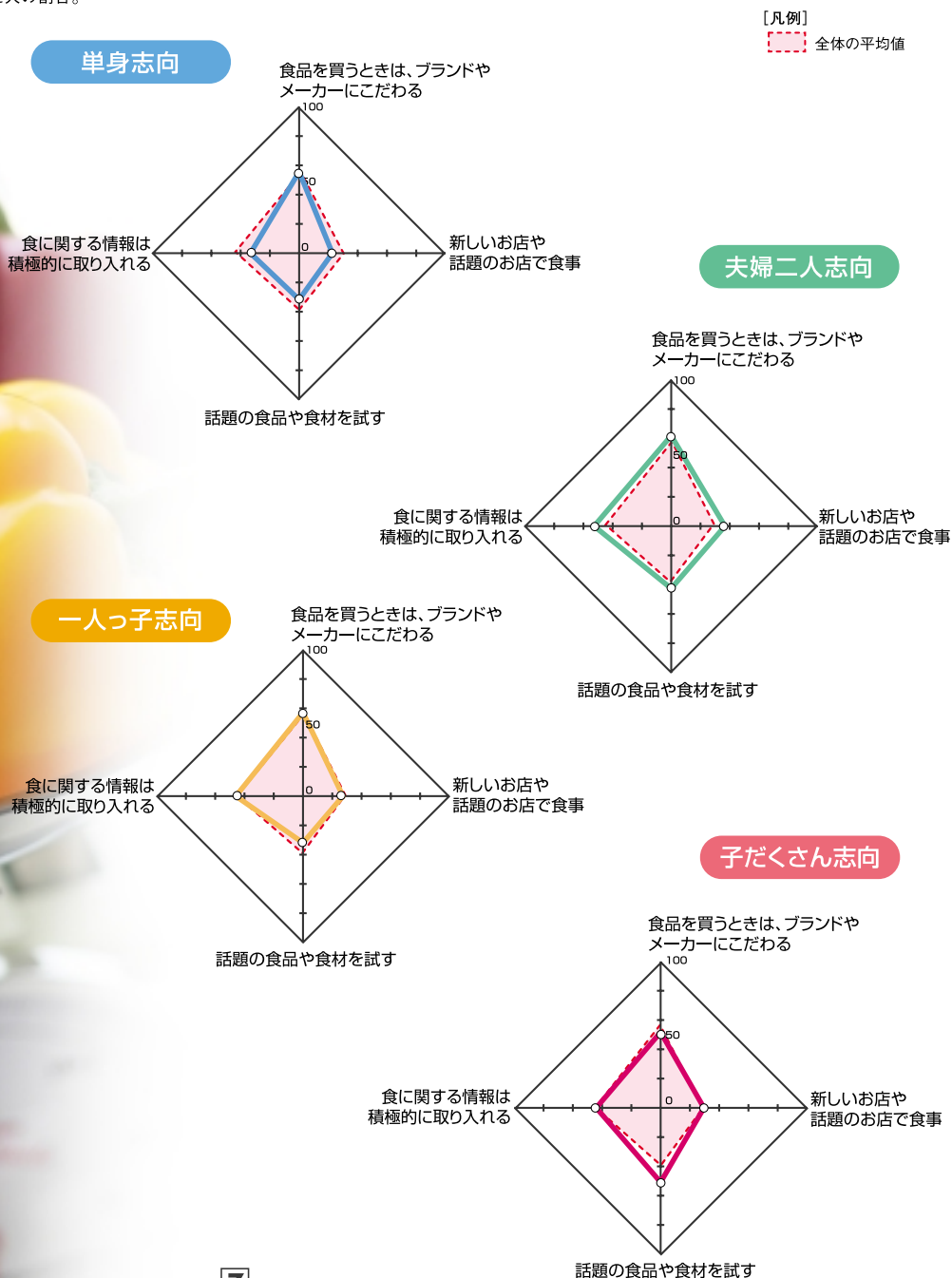
●家族形態別『したいと思う』スタイル



食の情報に対するスタイルは、全体的に『したいと思う』度合いの高い項目が少なく、「ブランドやメーカーにこだわる」は、20%程度である。その一方で、「食に関する情報を取り入れる」に関しては、すべての家族形態で50%前後の人が望んでおり、多くの人が、食に関してブランドやメーカーといった情報よりも、さらに踏み込んだ情報を望んでいる可能性がある。

●家族形態別『できている』スタイル

※『したいと思う』と答えた人のうち、『できている』と答えた人の割合。



他の家族形態に比べて、〔夫婦二人志向〕の人が食に関する情報を実際に取り入れている様子がうかがえる。また、〔子だくさん志向〕では、「話題の食品や食材」に対する感覚がやや高い傾向がある。食を積極的に楽しむスタイルや健康に気を使うスタイルを『したいと思う』意識が食に対する感覚の高さに影響しているとも考えられる。